

第23回 DIA日本年会2026【At a Glance】【二】AI 翻訳有

Day1	第 1 会場	第 4+5 会場	第 7 会場		
10 月 18 日 (日)	国際会議場	605+606	101		
9:00-9:15		スチューデント セッション その医療情報、 信じて大丈夫？ ～SNS 世代が 考える理想的な リスクコミュニ ケーション～	市民公開講座 知ってるようで 知らない脳卒中 のこと：脳卒中 スピーカーズバ ンクに聞く		
9:15-9:30					
9:30-9:45					
9:45-10:00					
10:00-10:15					
10:15-10:30					
10:30-10:45					
10:45-11:00					
11:00-11:15					
11:15-11:30					
11:30-11:45					
11:45-12:00					
12:00-12:15	ランチブレイク				
12:15-12:30					
12:30-12:45					
12:45-13:00					
13:00-13:15					
13:15-13:30	Luncheon 1 まごねこ ソリューションズ 株式会社	Luncheon 2			
13:30-13:45					
13:45-14:00					
14:00-14:15					
14:15-14:30					
14:30-14:45	オープニング				
14:45-15:00	大会長講演 「新結合」をめ ぐる断想				
15:00-15:15					
15:15-15:30					
15:30-15:45					
15:45-16:00					
16:00-16:15	ブレイク	第 10 会場 Reception Hall Innovation Theater 1 Pinnaxis IT solutions & Consulting			
16:15-16:30					
16:30-16:45					
16:45-17:00					
17:00-17:15					
17:15-17:30	基調講演 人生 100 + 年 時代への挑戦 —Triospan モデル				
17:30-17:45					
17:45-18:00					
18:00-18:15					
18:15-18:30					
18:30-18:45	情報交換会 1F レセプションホール				
18:45-19:00					
19:00-19:15					
19:15-19:30					
19:30-19:45					
19:45-20:00					
20:00-20:15					
20:15-20:30					
20:30-20:45					

Day2	第 1 会場	第 2 会場	第 3 会場	第 4 会場	第 5 会場	第 6 会場	第 7 会場	第 8 会場	第 9 会場	第 10 会場								
10 月 19 日 (月)	国際会議場	701+702	703	605	606	607	608	101	102	Reception Hall								
9:00-9:15	iPS セッション 世界初の iPS 細胞製 品化—実 現への軌跡と 未来	Asia Track - 1 Regulatory Science in Asia : Advancing Drug Development with Collaboration in Asia		一部英語	S-02 Advancing Pharmacovigilance: ICSR Management, RWE Usage, and Their Combined Value for Patient Safety	S-03 新結合による 促進的な希少 疾患における 医薬品開発の 可能性につい て	S-04 日本が国際共 同治験に貢献 できる価値と、 それを担うク リニカルサイ エンティスト の役割【Clinical Science & Strategy】	S-05 他業界の先行事 例から考える 未来を “仮想 で試す” 医薬品 開発【Clinical Innovation】	S-06 緊急時臨床試 験における IC の新視点—脳 卒中超急性期 を巡る対話	サテライト会場								
9:15-9:30				S-01 次世代審査・ 開発体制への DX活用：生成 AI と ICH M11 が切り拓く臨床 試験データ構想 の世界と日本 の状況														
9:30-9:45																		
9:45-10:00																		
10:00-10:15																		
10:15-10:30																		
10:30-10:45	スペシャルセッ ション - 1 創薬エコシ テムにおける 日本の共創拠 点の貢献	Asia Track - 2a Beyond E17 - Holistic Implementa- tion of E5 and E17 to Lead Global Drug Development from Asia		一部英語	ワークショップ 形式	S-09 DIA Community の子カラ〜日 本発、次世代 医薬品・医療機 器ライフサイ クルの共創へ 〜【Contents Committee】	S-10 ICH-M15 時代の “賢い”MIDD 利 活用—産官で 進める新薬開 発のパラダイム シフト【Clinical Pharmacology】	S-11 AI 時代の承認 申請と審査・ AI が活躍する 未来のために、 今何をすべき か？〜予想を 超えた未来へ 【Regulatory Affairs】	S-12 条件・期限付 き承認のエビ デンス要件：小 標本下における 再生医療等製 品の統計的評 価	サテライト会場								
11:15-11:30				S-07 産官学患者の 共創が創る「患 者参画型」医薬 品情報デザイ ン：構造化デー タと AI 活用の 実践	S-08 青空を見たか？ プロジェクト着 天が目指す日 本発データドリ ブン治験加速 モデル													
11:30-11:45																		
11:45-12:00																		
12:00-12:15																		
12:15-12:30																		
12:30-12:45																		
12:45-13:00																		
13:00-13:15																		
13:15-13:30																		
13:30-13:45																		
13:45-14:00																		
14:00-14:15																		
14:15-14:30	スペシャルセッ ション - 2 人口減少時代 のヘルスケア 収益モデル〜 製薬と医療機 関が共に模索 する次の一手 へ	Asia Track - 2b Transformation in Quality Management Approach for Global Clinical Trials - Strategic IG(R3) Imple- mentation to Realize “Flexible”GCP Leveraging CTQ Factors	一部英語	ワークショップ 形式	S-13 データをつな ぎ、未来をひら く：標準化・統 合・AI 活用によ る次世代創薬 パイプライン	S-14 TBD【Project Management】	S-15 神経疾患領域 における創薬 推進に向けた アカデミアの役 割と産官学連 携の方向性	S-16 RMP2.0 改正薬 機法とともに進 化する医薬品 リスク管理の未 来—患者に届 く安全対策へ —【Pharmacovigilance & Labeling】	S-17 RWD で承認申 請も市販後調 査もやってみ た、医療機器の 現状【Device】	サテライト会場								
14:30-14:45																		
14:45-15:00																		
15:00-15:15																		
15:15-15:30																		
15:30-15:45																		
15:45-16:00																		
16:00-16:15																		
16:15-16:30																		
16:30-16:45	レギュラトリ セッション1 イノベーション を患者に届ける 〜それぞれ の視点から 描く実用化の 道筋〜	Asia Track - 3 Advancing Patient- Focused Drug Develop- ment: From Clinical Trials to Real-World Medication Use	一部英語	ワークショップ 形式	S-18 持続可能なデ ジタルバイオ マーカーエコシ ステムの創出： 治験を超えた 「新結合」が拓 く未来	S-19 座談会 -Single IRB 実装に向け て	S-20 対話型セッシ ョン：考え続ける 価値〜若手と ベテランが紡ぐ 業務の本質〜 【Operation Team】	S-21 現場で使われる 生成 AI の活用 例—医薬品開発 における実務 適用と留意点 【Statistics】	S-22 臨床試験にお けるプラグマ ティック要素の 活用：日本お よび海外にお ける規制当局 とスポンサーの 視点から	S-23 治療や診断は あるのに、な ぜ満たされな いのか？— RWD・AI で問 い直す「患者 中心」と社会 実装のギャッ プ【Medical Affairs】	サテライト会場							
16:45-17:00																		
17:00-17:15																		
17:15-17:30																		
17:30-17:45																		
17:45-18:00																		
18:00-18:15																		
18:15-18:30																		
18:30-18:45																		
18:45-19:00																		
19:00-19:15																		
19:15-19:30																		
19:30-19:45																		
19:45-20:00																		
20:00-20:15																		
20:15-20:30																		
20:30-20:45																		

Day3	第 1 会場	第 2 会場	第 3 会場	第 4 会場	第 5 会場	第 6 会場	第 7 会場	第 8 会場	第 9 会場	第 10 会場
10 月 20 日 (火)	国際会議場	701+702	703	605	606	607	608	101	102	Reception Hall
9:00-9:15	DIAMond-1 日本から世界へ、次世代医療をどう届けるか	S-24 妊婦・授乳婦の臨床研究参加をめぐる新結合—ICH E21 が拓く弱者の再定義と倫理・規制・実装の連携— 【Bioethics】		一部英語 レギュラトリーセッション 2 China Town Hall	S-25 ドラッグラグ・ロス時代に患者ファーストは実現できるのか？国民皆保険維持とイノベーション評価のトレードオフを皆で議論しよう【HEOR+】	ワークショップ形式 S-26 その「？」、みんなに聞いてみよう～PEC の 1 億 2 千万会議～ 【Patient Engagement】	S-27 PMS の再起動—RMP 法制度化と開発環境の多様化を踏まえた新たな PMS へ—	S-28 患者選好研究の実際とエビデンスとしての価値—患者の声を「意思決定」につなぐための新結合—	S-29 臨床試験の計画から市販後までの医薬品情報としての「Estimand」—メディカルコミュニケーションのための課題と展望 【Medical Communications】	サテライト会場
9:15-9:30										
9:30-9:45										
9:45-10:00										
10:00-10:15										
10:15-10:30										
10:30-10:45										
10:45-11:00										Innovation Theater 4 株式会社 ジャベロン
11:00-11:15										
11:15-11:30	DIAMond-2 宇宙環境が拓く次世代医学研究—微小重力がもたらす新たな研究基盤—	S-30 ICH 創設国間の審査協力の発展：規制当局とグローバル開発の経験を融合し、患者への貢献へ		一部英語 S-31 臨床試験データ×リアルワールドデータによるエビデンス創出の最前線—国内外の環境整備が切り拓く RWD/RWE の未来— 【Clinical Data Management】	S-32 規制当局とスタートアップの対話～ PMDA・AMED の支援制度と創業者のリアル～ 【Open Innovation】	ワークショップ形式 S-33 ICH E6(R3) 時代の臨床試験を支える協働コミュニケーション基盤の創造 【Six Sigma】	S-34 Recruitment の前「Reach」：Clinical Operation が担う、治験情報流通の再設計 【Clinical Operations & Monitoring】	S-35 医療 DX2030 の現在地 予防接種デジタル化から読み解く医療、ワクチン・医薬品開発、リアルワールドデータ活用の次の一手	S-36 創薬ヘルスケアエコシステムをまわす意思決定の実装—産学官・投資家で共有する Go/No-Go 判断	サテライト会場
11:30-11:45										
11:45-12:00										
12:00-12:15										
12:15-12:30										
12:30-12:45										
12:45-13:00										
13:00-13:15										
13:15-13:30										
13:30-13:45										
13:45-14:00										
14:00-14:15										
14:15-14:30	DIAMond-3 AI 技術を活用した創薬イノベーション	S-37 New Insights, Strategies and Practices to Optimize Protocol Data Collection		英語 S-38 「今とこれから」のリスクコミュニケーション×データ行動科学×デジタル AI の新結合	S-39 承認申請を見据えたリアルワールドデータの適格性と信頼性—多様なステークホルダーの視点をつなぐ論点構造化—	ワークショップ形式 S-40 最終版だけではなくべない・通常の PV 活動・製薬後 DB 調査の設計プロセスを追体験しよう 【Life Cycle Management】	S-41 よりよい意思決定のためのアダプティブ試験（仮）	メディアセッション 医薬品等の開発における情報の非対称性からの脱却に向けて	S-42 日本における臨床研究・治験の規制要件の統合について考える！～介入研究である「臨床試験」を中心に～	サテライト会場
14:30-14:45										
14:45-15:00										
15:00-15:15										
15:15-15:30										
15:30-15:45										
15:45-16:00										
16:00-16:15										Innovation Theater 5 富士通株式会社
16:15-16:30										
16:30-16:45	DIAMond-4 PMDA タウンホール									
16:45-17:00										
17:00-17:15										
17:15-17:30										
17:30-17:45										
17:45-18:00										
18:00-18:15	クローズイング									
18:15-18:30										

